

# 9月 展覧会&催し物

## 市民文化会館

☎35-3111、FAX35-3112

休 5日、12日、20日、26日

会場	期日	催し物	時間	入場	問合せ
ホール	11日(日)	高学年部例会「サーカスの灯」	19:00~20:30 (18:30開場)	関係者のみ	常滑おやこ劇場 ☎34-7207(加藤)
展示室	8月30日(火) ~7日(水)	国際芸術祭開催記念「常滑市文化振興事業」 花アート展示	9:00~17:00	第1展示室 第2展示室	「とこなめ芸術祭2022」実行委員会 ☎35-6560(松下)
	10日(土) ~16日(金)	国際芸術祭開催記念「常滑市文化振興事業」 常滑市美術協会有志作品展	9:00~17:00 (初日は13:00~) (最終日は~16:00)	第1展示室 第2展示室 あなたのギャラリー	「とこなめ芸術祭2022」実行委員会 ☎35-6561(松下)
	17日(土) ~23日(祝)	国際芸術祭開催記念「常滑市文化振興事業」 常滑工芸展	9:00~17:00	第1展示室 第2展示室	「とこなめ芸術祭2022」実行委員会 ☎35-6560(松下)
	22日(木) ~30日(金)	明墨会水墨画展示	9:00~21:00 (最終日は~14:00)	あなたのギャラリー	明墨会 ☎35-2516(水野)
	24日(土) ~30日(金)	国際芸術祭開催記念「常滑市文化振興事業」 書・常滑陶彫会有志作品展	9:00~17:00	第1展示室 第2展示室	「とこなめ芸術祭2022」実行委員会 ☎35-6560(松下)

※第2練習室を学習室として利用できます。(7日(水)、8日(木)、18日(日)、23日(祝))は視聴覚室をご利用ください

※令和5年7月のホール使用申請は、9月1日(木) 9:30に受付開始

## とこなめ陶の森

☎34-5290、FAX34-6979 休 5日、12日、20日、26日

資料館	~10月10日(祝)	杉江製陶所の見本市タイトル	9:00~17:00 無料
	~10月30日(日)	企画展「常滑の装飾タイトル」	9:00~17:00 無料
陶芸研究所	~10月10日(祝)	陶芸研究所が伝える堀口捨己と常滑焼	9:00~17:00 無料

## 公民館ギャラリー

休 5日、12日、20日、26日

南陵	13日(火)~27日(火)	虹彩会展(油絵)	9:00~21:30 無料 (初日は11:30~) (最終日は~11:30)
----	---------------	----------	--

## 小ギャラリーとこなめ(陶磁器会館内)

☎34-8888、FAX34-8880 休 年末年始

	8日(木)~13日(火)	北川 三男 作陶展	9:00~17:30 無料
	15日(木)~20日(火)	陶房杉 「初秋の器展」	9:00~17:30 無料
	22日(木)~10月4日(火)	青木一童展 #32	9:00~17:30 無料

## ギャラリーcera(観光プラザ内)

☎35-2033、FAX 35-7473 休 年末年始

	2日(金)~12日(月)	谷川 宏 陶展「Reunion」	9:00~17:00 無料
	16日(金)~26日(月)	岩田 芳光 切り絵展	9:00~17:00 無料
	30日(金)~10月10日(祝)	ごはんがおいしいめし碗展	9:00~17:00 無料



とこなめ陶の森 資料館  
「杉江製陶所の見本市タイトル」  
~10月10日(祝)  
会場:資料館講座室



明治時代後半に創業した杉江製陶所(現東窯工業)は、美術タイトルやクリンカータイトル、砥石などを手掛けた製陶所です。かつて見本市と呼ばれていた建物の腰壁と床には、約100年前の自社生産タイトルが丁寧に張られ、建物を彩っていました。

これらのタイトルは、常滑の文化や施釉技術を知る上で、とても貴重な宝です。しかし、建物を取り壊されることになったため、有志が立ち上がり、再び活用できるように救出保存されました。

今回は活用の一環として、国際芸術祭「あいち2022」の期間に合わせて、見本市のタイトルが展示公開されます。

問合せ 資料館

☎34-5290、FAX34-6979